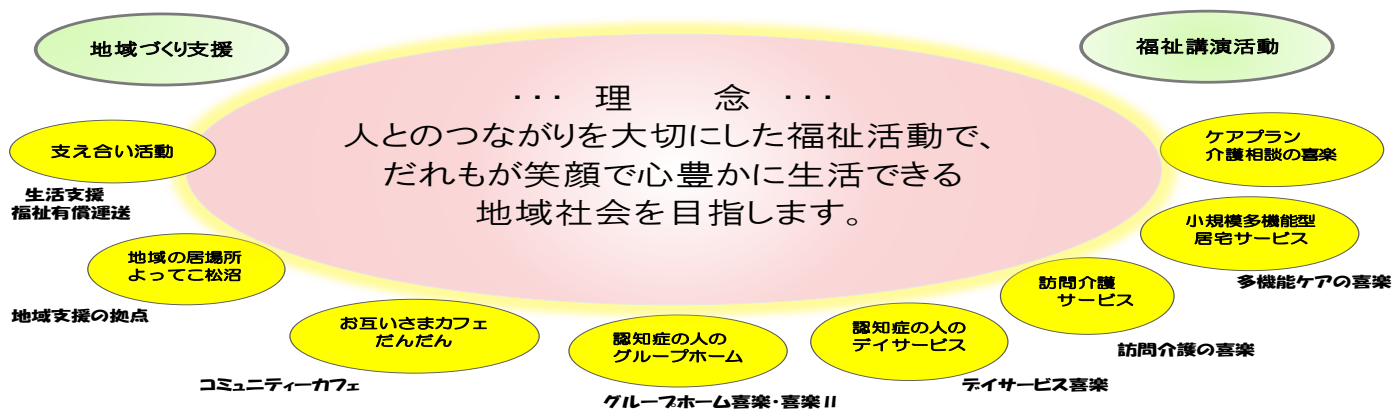


# 平成29年度 事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

## NPO法人お互いさまネットワーク



### 法人指針

1. 地域の人から頼られる介護福祉活動を提供するために成長する。
2. 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
3. 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

〒374-0057 群馬県館林市北成島町1829-5 代表電話 0276-70-1326 共通FAX 0276-70-1327  
<http://otagaisamaegao.net/> お互いさまネットワークホームページ

## 1 事業実施の成果

部 署	目 標	成 果			摘 要
会 員	正会員 20名 協力会員 50名 利用会員 140名	正会員 23名 協力会員 49名 利用会員 141名			30年度は、正会員として法人の各事業所責任者を加えることとする。今後さらに正会員の増加を図る。
職 員	29年3月31日現在	正職員	パート	計	必要に応じて職員の増加を図る
	管理事務	1	1	2	
	支え合い活動	1	1	2	
	よってこ・カフェだんだん		1	1	
	グループホーム喜楽 喜楽II	13	10	23	
	デイサービスセンター喜楽	5	5	10	
	多機能ケアの喜楽	9	10	19	
	訪問介護の喜楽	2	7	9	
	ケアプラン介護相談	3	2	5	
	計	34	37	71	

法人役員	理事長 恩田 初男 副理事長 増田実保子 理事 鴫田富美夫	理事 佐藤 富代 理事 大沼 節子 理事 原島 秀克	理事 栗原 昭敏 (北成島区長職) 監事 赤坂 一郎
法人目標	① 人材育成計画の実施	研修計画に基づく研修を実施する	年間研修予定にしたがって、すべての介護職員が一度は外部研修を受けることが出来た。
	② トライアル評価の実施	毎年実施する個人評価の初年度につき評価に慣れる。	キャリアパスの一環として個人評価を実施することが義務付けられている。評価に慣れるため平成 29 年5月、介護職員に対して実施した。
	③ 多くの人にお互いさまネットワークの活動を知らせる工夫と実施	地域住民・関係者と連携するためにはもっと、地域に知ってもらう努力をすることが必要と、冬用と夏用の上着を作成。	オレンジ色のネーム入りブルゾンを作成し、買い物等の外出に職員が着用。見た人がお互いさまネットワークの職員やお年寄りであると理解され、浸透してきた。
支え合い活動	理念「会員相互の支え合いで安心して暮らせる地域社会を目指す。」		
	① 安全、安心な移動サービスの提供（無事故・無違反の徹底）初心に戻り、基本的なルールを順守	車両ごとの安全操作マニュアルを作成し、基本作動を再確認するなど、車両の変更にもスムーズに対応できた。	小さなヒヤリハットはあったが、とりえず無事故・無違反は完遂できた。
	② 会員交流会（勉強会）を10・3月に開催する。	10月は実施できず、3月に「よってこ松沼」にて、支え合い活動と地域包括ケアシステムについて学ぶ。	よってこ松沼訪問が初めての方が数名あり歌声喫茶に参加したり、実際のよってこを体感したので、支え合い活動利用者に紹介でき、利用につながったケースもあった。
	③ 料金改定を検討する。	今回は時間チケットのみの改定になった。	平成29年9月から1時間800円を900円に変更した
	④ チケット販売目標 800円券 3,500枚 400円券 1,400枚 500円券 4,100枚 100円券 7,500枚	チケット販売実績 900円券 3,910枚 111% 450円券 1,513枚 108% 500円券 5,960枚 145% 100円券 7,267枚 97%	チケット販売は おおむね目標を達成できた。 8月までは、旧料金体制。9月から新料金チケットを作成販売した。
地域の居場所 よってこ松沼	理念「人とのつながりをつくり笑顔になれるところです。」		
	① 美味しく食べて健康に過ごせる居場所になる。	手打ちそばの日、等人気のメニューの日は利用が多い。 食事前の体操は、参加者が少なかった。朗読を楽しむ会など、曜日ごとのイベントは充実してきた。歌声喫茶利用者は増加してきた。買い物ツアー花見など休業日の行事も行った。	食事利用者1日平均9.9食 利用者一日平均 15.3人 松沼北成島合わせて一日10.7人 今後は、指導者を確保した体操会を検討する。

	② 安心した暮らしが揺らいだときの相談拠点となる。(リストの充実)	紹介リストの充実を図ることについて、進展できていない。	関連先として紹介するような、ニーズを掘り起こすことが出来なかったため、リストの利用はなかった。
だんだん	理念「カフェだんだんは、心ゆたかな生活を支える出会いと情報のかけはしです」		
	① 広報活動を活発にし、地域に情報を発信する役割を進める。 ② 住民主体の市民活動団体と交流を深める。 ③ 利用者一日平均10名目標	情報の拠点としての成果は、まだ、スタッフの人脈からの発信にとどまった。 パンフレットスタンドを設けているが利用はほとんどない。 月ごとの壁面展示で、絵画や手工芸に取り組み人々との交流ができた。認知症カフェ11月から毎月第3土曜日午後1時半から開催。	14人のスタッフで運営。営業は月火水木金の10時から3時まで。 利用者 一日平均6.2人 喫茶利用一日平均5.7人 軽食利用一日平均2.6食 認知症カフェの利用は、まだ、一組程度にとどまっている。10月コミケルカフェに会場提供。その他地域へ営業時間外の貸し出しも行った。
グループホーム 喜楽の事業	理念「地域社会の中で人とのつながりを大切に、その人らしくあなたと共に暮らします。」		
	① 事業所指針の作成	職員全員で考え作成した。 ・私たちは誰もが思いやる気持ちを持ち、ありのままを受け入れます。 ・私たちは寄り添いながら、楽しさ喜び悲しみの共有をします。 ・私たちは、地域の中でなじみになれるかけ橋になります。	まだなじまない様子もあるので職員会議など機会があることに伝え合っていく。
	② スタッフのスキルアップ。各職員がテーマを決め、他の職員に指導する。	職員自身が困っていることをあげ、計画を立てたが、全員は出来なかった。	30年度も目標として、継続する。
	③ 地域のゴミ拾い清掃を行う	各ユニットごとに月2回ずつ行った。	今後も継続する。
デイサービス センター喜楽 の事業	理念「デイ喜楽は、楽しみをもってゆっくり過ごす、あなたのもうひとつの家です。」		
	① 利用者一人ひとりに寄り添い希望を叶える。	利用者や家族から聞き取りをした。	和菓子作りや買い物など、希望を叶えることが出来た。
	② 研修の機会を増やし、職員のレベルアップにつなげる。	全員の職員が研修に参加できた。	研修に出席した者が会議で報告し、全員のレベルアップにつながった。
多機能ケアの 喜楽の事業	一人ひとりが主人公 私たちは、あなたらしい生活を地域の中で、ご家族と共に柔軟に支援します。		
	① 地域の資源を把握する。 ② 利用者を取り巻く人や環境を整理し、職員が理解し支援に活かす。	地域の民生委員に連絡を取った。 イベントに招いて、利用者の様子を見ていただき、情報交換を行った。徘徊について対策その他の話し合いを持った。	介護職員は正職・パートとも増員できたが、契約利用者は特養への移籍や看取りもあり、契約者増にはならなかった。

	③ 介護職員を増やし、契約利用者の増加を図る。	契約利用者目標は23名だったが22名にとどまった。	今後も新規利用者獲得に努めていく。
訪問介護の 喜樂の事業	理念「私たちは「笑顔」「安心」「生きる気力」を届けます。」		
	・訪問介護の基本を再認識し、新たな気持ちで仕事に取り組む。	改めて学習することで、基本を再認識することが出来た。今後も必要に応じて機会を設ける。	年4回の学習会で、運営規定やサービス開始までの流れ、要支援・要介護状態の区分など学習した。
ケアプラン介 護相談の喜樂 の事業	理念「介護に係る相談を提供することで地域に貢献する。」		
	① 特定事業所加算の取得	主任介護支援専門員更新研修を受講し8月より加算を取得することが出来た。	加算取得した結果、利用者増加に繋がり、1か月平均96人の利用者となった。
	② 利用するサービス事業者を増やし、利用者の希望に沿った環境を整えることができる。	ショートステイの閉鎖が相次ぐ中、市外の事業者も視野に入れて、かかわりを持つサービス事業者を増やしていった。	29年3月には、約50事業者と関わることができ、緊急時の対応もあわてることなく、サービスにつなげることが出来た。
	③ 利用者サービス事業者との懸け橋となる。	利用者に対する「満足度アンケート」を初めて実施した。	アンケートの結果、満足・やや満足96%との評価をいただいた。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
支え合い活動	日常生活で誰かの手助けが欲しい時、会員相互の支え合いで安心して暮らせる地域社会を目指す活動です。	活動日数 360日 延べ活動 3,120回	利用者の 自宅～病 院等 他	協力会員 延べ活動者数 3,233人	何らかの理由によって日常生活で困っている人を支援。 延べ利用者数 3,120人
地域の居場所 よってこ松沼	地域の人がだれでも気楽に来られ、親しく笑顔になれる交流の場を提供。定食・喫茶のほか、歌声喫茶、書に親しむ会等のイベントを用意。買い物ツアー・お花見・旅行会（八つ場ダム見学）なども行った。	月火木金 の週4日 185日	館林松沼町 「よって こ松沼」	担当理事2名 スタッフ 延べ740人	地域の居場所 延べ来所者2,846人 1日平均15.3人
お互いさま カフェ だんだん	「こころゆたかな生活を支える出会いと情報のかけはしになる」 壁面展示は、月ごとに変えている。毎月第3木曜日には定例音楽イベントも行っている。地域に休業日の会場貸し出しを行う。 軽食300円・コーヒー等喫茶200円 認知症カフェは11月から毎月第3木曜日 参加費 一人100円	月火水木 金に営業 10～ 16時の 間	ケアマネ 事務所の となり	担当理事1名 スタッフ 延べ450名 3.5時間交代 一日ほぼ2人体 制	広く一般にオープンしている。 スタッフは近隣にお住いの ボランティア14名。4月～ 3月で 延べ1454名利用 休業日の貸し出しは、 半日1000円 北成島町は無料 認知症カフェは営業日外。 まだ利用者は限定的
講習事業	地域の介護人材ニーズに应运え、安心して暮らせる地域を目指し人材育成する活動。 群馬福祉専門学校両毛サテライトキャンパスで行われた初任者研修講座に講師として協力。	専門学校 講師派遣	お互いさ ま講習室	当方各事業所責任者 が講師になりました。	シニアワークプログラム 介護補助員養成講座 受託 6名 修了
グループホーム 喜楽の事業	介護保険において認知症の人へ共同生活住居において、介護や生活支援サービスを提供し、地域との繋がりを大切に喜びと安らぎを持って生活してもらう事業	365日 24時間	グループ ホーム 喜楽 喜楽II	管理者1名 看護師1名 正職介護職 員 11名 パート介護 職員10名 計 23名	認知症のため自宅での生活 が困難な人 喜楽 9名 喜楽II 9名 共用デイ 6名 計 24名
デイサービス 事業	介護保険において認知症の人の自宅での生活を支えるための通いで介護サービス事業	349日 第4日曜 日及び 12/30 から1/2 休み	デイサー ビスセン ター喜楽	管理者1名 正職介護職 員 4名 パート介護 職員 5名 計 10名	館林在住で認知症のある方 契約者27名 延べ利用者数 3,198名 1日平均 9.1名 泊まり実施 3日

多機能ケアの 喜楽の事業	利用者個別の利用の仕方に対応しながら、通所・訪問・ショートステイを組み合わせた支援を行う。新規利用者獲得のために広報活動も行った。ももの木保育園子育て支援センターとの交流会も3回行った。	365日 休業日無し	通所、泊り・訪問を組み合わせた利用	管理者1名 正職員8名 パート10名 計19名	柔軟な利用に対応するため職員の増員を含め、配置を考えていく。 契約者数 20名
訪問介護事業	介護保険において自宅での生活を支えるために訪問して介護・家事援助を行う事業	365日	利用者の自宅に訪問	管理者1名 正職員1名 パート介護職員 8名 計10名	自宅で介護・家事援助の必要な方 利用者数 48名 介護24名 予防24名
ケアプラン介護相談事業	介護保険において自宅での生活を支えるために必要な介護サービスの提供を利用者等と相談し、サービスの提供を支援調整する事業	365日	ケアプラン介護相談の喜楽事務所	管理者1名 介護支援相談員 4名 計 5名	介護サービスが必要な方 利用者数 114名 介護77名 予防37名
関連事業 認知症の人と 家族の会「家 族のつどい」 事業	公益社団法人認知症の人と家族の会が開催する「家族のつどい」の東毛地域を担当した。認知症の人を介護している家族等の交流を開催。家族の悩みや困り事を共有することによって介護負担の軽減を図る。	15回開催	太田 館林 伊勢崎		認知症の人を介護している家族等が参加
会報の発行	年3回会報を発行して活動の内容を広報している。 会報はホームページから 最新号もバックナンバーも見ることが出来る。	年3回		各600部 会員・サービス利用者等	発行日 29年 7月25日 29年12月25日 30年 3月25日

## (2) 収益事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数
	収益事業の実施はありませんでした。			

今年度も館林市役所ロビーにタッチパネル広告を出しています。

効果はこれからを期待・・・市役所に出かけるついでに、ぜひタッチしてみてください。

館林市の地図の中にお互いさまネットワークの各事業所が赤く表示されて、見つけやすいです。

タッチパネルを押すと右側の窓に10秒程度のスライドショーで事業所の写真を見ることが出来ます。



「誰もが笑顔に」の黄色いアイコンをタッチすると ⇒ ⇒ ⇒事業所の写真が何秒かずつ表示されます。

### 3 会議の開催に関する事項

#### (1) 総会

##### 第18回定時社員総会の開催

- ・日時 平成29年5月10日（火曜日） 午後6時00分～7時30分
- ・会場 NPO法人お互いさまネットワーク お互いさまカフェ「だんだん」
- ・議題 第1号議案 28年度事業報告・収支計算書の報告・監査報告  
第2号議案 29年度事業計画・収支予算の報告  
第3号議案 役員変更の件
- ・その他 法人戦略 5年後ビジョン

#### (2) 理事会

事業計画に基づき事業の進捗状況や事業に対する意見や検討を行っています。  
理事会はデイサービスセンター喜楽を会場とし19時～21時で開催しました。

	開催日	会議の内容
第1回	29年6月16日	29年度事業計画の確認・人材育成計画に基づく研修について
第2回	29年7月24日	各部門の課題の洗い出し・職員研修の在り方・地域との連携
第3回	29年9月15日	個人目標・「チェック&D○25」を9月に実施する説明
第4回	29年10月20日	11月から認知症カフェを「だんだん」で開催の件。群馬介護人材宣言の認定を受ける件。人材確保のための紹介制度等の方策について
第5回	29年11月17日	地域密着型特養開設計画について・社内座学学習担当設置
第6回	30年1月19日	ごみ捨てが出来なくなった方への支援等地域との交流について
第7回	30年2月16日	「チェック&D○25」で働きやすい職場にする件。 「北成島いこいの広場」との連携を模索
第8回	30年3月16日	30年度法人及び各事業所目標・社内研修面談等
第9回	30年4月20日	29年度収支決算報告・各部門29年度の事業総括他総会準備

#### (3) 責任者会議

- ①行事予定や各部署での課題を担当責任者で共有し、意思統一と部署間の情報共有の会議を行った。  
毎月第1火曜日・14時00分～15時00分 12回開催

#### (4) 支え合い活動

##### ①協力会員総会報告会

29年6月29日	お互いさま講習室	総会報告・事業予定	参加者7名
----------	----------	-----------	-------

##### ②協力会員懇談会

	開催日	会場	内容	参加者
第1回	30年3月5日	よってこ松沼	協力会員交流会	16名



ムーブは引退、



新車両タント就任

## (5) 「よってこ松沼」

### ①運営検討会

よってこ松沼の運営に関して行政、包括支援センター、NPO法人、さわやかインストラクターなどの委員によって検討しています。開催場所は「よってこ松沼」としています。

	開催日	会議の内容
第1回	29年4月20日	経過報告 29年度総会報告・29年度展望と課題
第2回	29年8月31日	よってこ松沼が地域に認められるために何をすべきか等検討

提案された地域交流フェスティバルを30年7月に行う事になった。

### ②スタッフ会議

キッチンスタッフ・デイスタッフによる毎月行事予定、メニューなどの検討を行っています。

「よってこ松沼」で14時30分から、居合わせた利用者さんも 随時参加して開催しています。

地域のために役立つ情報を聞き取り、ちょっとした困りごとの支援につなげていきます。

### ③広報活動

館林市広報 の配布に合わせて月に一度、「よってこ松沼イベント情報」を全戸配布しています。

およそ、500戸に配布するに当たり、松沼町区長さんをはじめ、役員さんのご協力に感謝申し上げます。

お互いさまネットワークのホームページから、毎月のイベント情報を見ることが出来ます。

ホームページには「笑顔日和」と題して、日記を書いています。毎日更新が課題です。

## (6) 講習事業

シニアワークプログラム（介護補助員養成講座）群馬県長寿社会づくり財団からの委託による

1週間コースの講座

1月10日から開始 閉講式 1月19日

講師は、当方事業所の管理者が行った。

昌賢学園群馬社会福祉専門学校両毛サテライトキャンパスの初任者研修に講師を派遣して、協力した。

これは、前年度まで行われていた独自事業の初任者研修講座を終了したことをささやかでも補うもの。

## (7) グループホーム喜楽

### ①運営推進会議

グループホームが閉鎖的にならないよう地域の方、ご家族、行政職員等で運営を検討しています。

開催日	29.5.27	29.7.22	29.9.23	29.11.25	30.1.27	30.3.24
-----	---------	---------	---------	----------	---------	---------

### ②家族会

GH喜楽・喜楽Ⅱにおいて年2回家族会を開催し、情報交換と家族間の交流を行っています。

	開催日	会場	内容
喜楽	29年 6月17日	県立館林美術館京のみやび鑑賞	家族懇談会 美術館のレストランで食事
	29年 12月16日	グループホーム喜楽	スペシャル希望プロジェクト夢
喜楽Ⅱ	29年 7月29日	グループホーム喜楽Ⅱ	スペシャル希望プロジェクト夢
	30年 2月18日	ジョイハウス	家族懇談会・利用者も参加の新年会

③職員会議・ケアプラン会議を各々月1回、木曜日20時00分より開催しています。

	職員会議	ケアプラン会議
グループホーム喜楽	12回開催	12回開催
グループホーム喜楽Ⅱ	12回開催	12回開催



④避難訓練

- ・消防署の立ち会いによる訓練（年2回）

実施日	内 容
29年 6月24日	グループホーム喜楽 夜間想定訓練
29年11月25日	グループホーム喜楽Ⅱ 夜間想定訓練

- ・自主避難訓練 毎月グループホームで夜間想定、他の部署では昼間の火災想定で実施

実施日	実施日	実施日	実施日	実施日
29年4月22日	29年5月27日	29年7月22日	29年8月26日	29年9月23日
29年10月28日	29年12月23日	30年1月27日	30年2月24日	30年3月24日

(8) デイサービスセンター喜楽

- ①運営推進会議 29年9月23日と30年3月24日にグループホーム・多機能喜楽と同時開催で行った。

- ②家族のつどい 家族とデイでの利用者の様子や自宅での困り事など情報交換を行っている。

開催日	会 場	内 容	参加者
29年 6月17日	お互いさま講習室	13:00~15:00 懇談	ご家族6名
29年11月18日	お互いさま講習室	ご家族の苦労や悩みを聞かせてもらう	ご家族7名

- ③春と秋の観光行事 利用者と職員で観光を楽しむ

開催日	内 容	参加者
29年5月14日 ~5月16日	外食（安べえ寿司）と散歩（トレジャーガーデン） 3日の間 交代で外出	利用者 全員 職 員 全員
29年10月下旬	足利フラワーパークを散策し昼食を楽しんでくる。 10:00~14:00 交代で外出	利用者 全員 職 員 全員

(9) 多機能ケアの喜楽

- ① 職員会議 毎月1回 12回
- ③ 家族会 2回 9月24日 10家族が参加 3月27日 6家族が参加
- ④ 運営推進会議 グループホームと合同で開催 年6回

29年5月27日	7月22日	9月23日	11月25日	30年1月27日	3月24日
----------	-------	-------	--------	----------	-------

(10) 訪問介護の喜楽

- ① サービス内容検討会 利用者に関わりのある訪問員で支援内容を検討しサービス向上に繋げる。

開催日	29年6月15日	29年9月14日	29年12月19日	30年3月8日
-----	----------	----------	-----------	---------

- ② 職員会議 毎月第4水曜日 18時~20時で開催 利用者の状況確認、日程等を調整する。

(11) ケアプラン介護相談の喜楽

- ① 地域個別ケア会議を今年度は4回開催しました。  
様々発生する困難な事項について、関連機関・地域の人たちと共に検討する会議です。  
必要とあれば警察・消防・地区民生委員・近くのお店・ご近所さん等にも参加して貰います。
- ② 職員会議 毎月月初めの 16時~18時 12回開催しました。
- ③ 毎週金曜日定例会議として、全利用者を全職員が理解するために情報を共有しています。

(12) 慰問ボランティア来所

毎月慰問ボランティアの人に来てもらいグループホーム・デイサービス利用者の楽しみになっている。

会場 お互いさま講習室

開催時間 14時～15時

開催日	担当部署	内容	ボランティア数	参加者数+スタッフ
29年4月21日	GH喜楽	小泉さんほかハーモニカ演奏と手品	6名	各事業所利用者 + スタッフ
29年5月31日	GH喜楽Ⅱ	日本舞踊みやび会中里史子さんほか	4名	
29年6月19日	デイ喜楽	島崎敏夫さんのサクソフーン伴奏で合唱	3名	
29年7月21日	多機能喜楽	リコーダ・ピアノ演奏 パスティージュ	4名	
29年8月25日	GH喜楽	中止（訪問予定の方の都合）		
29年9月28日	GH喜楽Ⅱ	ピアノ演奏 田沼京子さん	1名	
29年10月16日	デイ喜楽	木賀久江さんほか ジュジュバンド演奏	5名	
29年11月16日	多機能喜楽	片桐さん他 のんべらず演奏会	4名	
29年12月13日	GH喜楽	板倉マジッククラブ柿沼孝美さん	1名	
29年12月10日		餅つき ご近所～ご家族のお手伝い	多数	
30年1月31日	GH喜楽Ⅱ	マンドリンギタークラブすまいる	10名	
30年2月10日	デイ喜楽	館林ハーモニカを楽しむ会	4名	
30年3月8日	多機能喜楽	日向野康男さんのハーモニカ演奏	3名	

ボランティア訪問写真



マンドリン・ギター



魅惑のサクソフーン

